

第1516回 例会 (平成31年1月11日)

本日のプログラム 「地区財団セミナー報告」原田次年度財団委員長 会員一口卓話 大嶋元義会員

前例会の記録 (第1515回 平成30年12月21日)

- ・会員数 40名
- ・出席者 27名 ・出席率 67・50% ・出席免除者 0名
- ・欠席者 13名 江原和・狩屋幸治・大島俊明・北殿真一・岡辺賢二・岡原 稔・中新 隆
高田慎也・恵谷龍二・椋梨孝章・光井 伸・吉岡孝恭・中務祺九大の諸君

・12月5日メーキャップ後の出席率 72・50%→90・00%に補正

12月12日玉島 RC へ石田官義君

12月8日笠岡 RC へ新井善久・荒川佳朗・高橋剛吉・田淵純雄・中新隆・山本雅夫の諸君

・ゲスト なし ・ビジター なし

・会長報告 本日は、国際ロータリー創立113年と301日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立32年と8日に当たります。

先日は、クリスマス家族会&交換学生さよならパーティーに、多数ご参加頂きまして、ありがとうございました。お陰様で、楽しい会になったのではないかと思います。

親睦委員会と姉妹クラブ委員会の皆様、大変お疲れ様でございました。

学生2名も、18日の便で無事にマレーシアに帰国された様です。

・幹事報告 末長ガバナー事務所、古瀬ガバナーエレクト事務所、地区財団事務所より、年末年始休業のお知らせが参っております。

2018年12月29日(土)～2019年1月6日(日)までです。

合唱フェスティバル実行委員会より、後援のお礼状とご案内(プログラム)を頂いております。

今回が今年最後の例会となります。この半年間ご協力を賜りありがとうございました。来年残り半年もどうぞよろしくお願い致します。よいお年を!

・委員会報告 なし

・配布週報 ロータリーの友 ・食事幕の内弁当

◎スマイル

江原公平・牧野真樹君 今年はお世話になりました。来年半年も宜しくお願い致します。

佐藤林平君 クリスマス家族会皆様大変お世話になりました。

池田周二君 同上。皆様良いお年をお迎え下さい。

頃末英克君 交換学生及びクリスマス家族例会では関係の皆様ありがとうございました。

工藤一郎君 クリスマス会では親睦委員会の皆様に大変お世話になりました、孫と楽しみました。

奥野千秋君 クリスマス会では孫が大変喜んで楽しい時間をすごさせて頂きました。

石田官義君 クリスマス会では佐藤委員長にはお世話になりました。週報に写真が載りました。

小川隆則君 サンドラとピローズさんから素敵なプレゼントとメッセージを頂きました。

北殿真一君 今年も大変お世話になりました。来年も宜しくお願い致します。

金政一孝君 交換学生の受け入れで2週間お世話になりました。2人元気に帰国しました。ありがとうございました。

河田恭志君 マレーシア留学生、クリスマス会ご苦労様でした。

福嶋啓祐君 浅口市圏域地域ケア会議で泷野さんにお世話になりました。

泷野瑛木君 昨日“健康長寿はお口から”という話をしに歯科衛生士と共に行って来ました。

大嶋元義君 笠岡市特別職給与審議会の会長として市議会議員の無能さを感じております。

新井善久君 クリスマス会ご苦労様でした。松田、山本会員留学生を受け頂きありがとうございました。

長鋪方隆君 急なプログラム変更にも関わらず本日の卓話者の皆様のご対応に感謝します。

松田重雄君 娘がニュージーランドへ旅立ちました。

池田 孝君 欠席が続き申し訳ありません。今日から抗がん剤が開始となりました。

スマイル 28,000円

●プログラム 「マレーシアからの留学生を迎えて」

金政一孝姉妹クラブ委員長・山本茂雅会員・松田重雄会員

金政姉妹クラブ委員長より、交換学生滞在中の写真を書きながら、行事について報告感想など交えてお話を頂きました。その後、山本茂政会員と松田会員より感想を頂きましたが、今回は初めてホストファミリーを受けて頂きました山本会員のお話を載せさせていただきます。

今回、ホストファミリーの機会を与えていただきましたこと感謝申し上げます。

受け入れで一番大変だったのは、やはり家の片づけでした。一足早い大掃除を一家全員でやりましたが、今思えば、大変でしたが見る見るうちに家が片付いていくのを見てこんな機会では出来ないと感じました。サンドラとピローズが我が家に来てから一番大変だったのは六日目のおかやま山陽高校へ学校体験をした日でした。夕方、四時ごろ迎えに行きますと、二人とも疲れ切っていました。慣れない日本での生活に、二人とも体調を崩していました。おそらく精神的にも、きつかったように思います。そこで委員長に相談して次の日の山陽高校をキャンセルして頂き、牧野幹事にも無理をお願いして二人をショッピングに連れて行って貰いました。買い物から帰ってきた二人は見違えるように元気を取り戻していて、「あーやっぱり女の子なんだなあ」と思いました。他に印象に残るエピソードとしては、5,6日して慣れてきた時だと思えます。二人から自転車に乗り、自分のいる町を散策してみたいというリクエストをもらいました。しかしスケジュールから見てもその時間が取れないのでその事を告げると残念そうにしておりました。そんなこともあって、姫路城に行ったときにはレンタル自転車で城の周りを一周しました。その際も彼女たちが一番時間を費やしたのは紅葉で真っ赤な紅葉を見つけた時でした。二人で色々な写真を楽しそうに撮っていました。失敗したこともあります。二人から温泉に行きたいとリクエストがあったので姫路からの帰りに温泉旅館に行ったのですが、脱衣場で妻と娘が服を脱いでいますとサンドラとピローズは「ノー ナッシングノー」と、結局二人は温泉には入りませんでした。マレーシアではこんな習慣はないとのことで、これはもっと早く説明してあげれば良かったなあと思っております。このように1週間はあっという間に過ぎました。終わってみれば、サンドラもピローズも利口でかわいい女の子で、困ったことはほとんどありませんでした。メンバーの方々の結束と協力体制には本当に助けられました。ありがとうございました。

次週以降のプログラム&行事予定

1/15(火) 19:00～ 新年合同夜間例会 笠岡グランドホテル1F

1/18(金) 第3例会15日(火)に変更

1/25(金) 第4例会 職場例会 「希望園」にて 笠岡市カブト東町

2/ 1(金) 第1例会 クラブ創立時の話 岡辺賢二会員